



オプトマ 3D アクティブグラス
ZD302 (DLP Link) / ZF2300 (電波式)



RF方式とDLP Link方式。Optomaの3Dは、視聴位置に制限を受けない自由なシステムです。

VESA 3D ※

専用アクティブグラスZF2300/エミッター BC300

3D

高いコントラストと明るい映像を楽しんでいただける3Dシステム。

3D信号にRF技術(電波式)を採用しているため、赤外線 (IR方式)と異なり“エミッター”と“3Dアクティブグラス”の間に遮蔽物があっても3D同期が可能で設置場所や視聴位置を気にせずにご使用いただけます。

- ・本格的で鮮やかな3D視聴が可能なRF (電波)方式です。
- ・指向性がなく同期範囲が広いため、エミッターの位置が制限されません。
- ・エミッターと3Dアクティブグラス間の遮蔽物や顔の向きなどによる、3D同期への影響が殆どありません。
- ・画像に3D同期信号を入れないため、色再現性に優れています。
- ・3Dフレームの高速化により、クロストークやカラーブレイキングノイズを感じさせません。
- ・3D SYNCポートのあるオプトマのプロジェクターで使用が可能です。



エミッター BC300



アクティブグラス ZF2300

3D アクティブグラス ZF2300

最適な掛け心地のために、3種類のノーズパットを用意しています。

一般的なメガネの上からも装着ができます。

USB電源から充電可能なバッテリーを使用しています。

バッテリーの消耗を軽減するオートパワーオフ機能付です。

※Optomaでは、3D対応プロジェクターに VESA Stereo の規格を採用し、3D画像・同期信号の制御、RF方式のエミッター、3Dアクティブグラスを設計・製造し VESA 3D (システム) と呼称しています。
ZF2300 をお使いになる際には BC300 が必要です。

DLP Link 専用アクティブグラスZD302

抜群のフィット感、DLP Link専用 3Dアクティブグラス。

3D

DLP Linkは、スクリーンに投写する映像に信号を乗せ、その反射信号をアクティブグラスで受信する独特な方式です。

外付けエミッター (発信器) が不要

一般の3Dプロジェクターは、エミッターと言われるメガネへの発信器が必要ですが、DLP Linkは、3D信号を投写映像に乘せるためにエミッターが不要です。奥行のある3D映像を結像します。

視聴ポジションが自由に

一般的に3Dに使用される赤外線エミッターは、なるべく画面センターに位置する事が好ましいなど、視聴ポジションに制約があります。

また頭を動かす事も同期に影響がある場合があります。DLP Linkは、3Dアクティブグラスへのシャッター切替信号を送出する際、映像そのものに信号を付加し発信するため、赤外線方式と異なり視聴ポジションの制約を受けることが少なくなります。



アクティブグラス ZD302

3D アクティブグラス主な仕様と対応表

	VESA 3D ZF2300	DLP Link ZD302
型式	ZF2300	ZD302
3D 同期方式	VESA 3D	DLP Link
コントロール方式	RF(電波)方式	映像の光
3D 同期周波数	96/100/120/144Hz	96/100/120/144Hz
使用距離(範囲)	エミッターから 15m (最初のペアリングは 10m 以内で)	スクリーンから 15m (スクリーンゲイン 1.0 の場合)
連続使用時間	約 60 時間	約 40 時間
電源	バッテリー	バッテリー
充電時間	USB ケーブル ([A]→[microB])	専用 USB ケーブル
充電方法	3 時間	約 2.5 時間
製品質量 (Kg)	0.046	0.032
エミッター	エミッター必須 (BC300)	不要 (スクリーンの反射光が発信器)
視聴ポジション	RF による同期のため、視聴ポジションの制約が無い。	映像に 3D 信号を乗せるため、視聴ポジションの制約が無い。
セッティング	1. エミッターと本体を接続 2. エミッターと眼鏡を同期 (ペアリング) 3. メニューで「3D」→「VESA3D」を選択	メニューで「3D」→「DLP リンク」を選ぶ
クロストーク	ほとんど感じない	ほとんど感じない
電気製品からの影響	他の機器の赤外線リモコンの影響を受けにくい	他の機器の赤外線リモコンの影響を受けにくい
希望小売価格 (消費税別)	眼鏡 (オープン価格) + エミッター (オープン価格)	眼鏡 (オープン価格)
眼鏡の増設	100 台まで	視聴範囲内でほぼ無制限
対応 プロ ジェ クタ ー	HD83S1	●
	HD33S1	●
	HD25LV	●
	HD25LVS1	●
	EH503	●
	EH503S1	●
	GT1080	●
	HD26	●
	HD90	×
	HD91	×
	W304M	●
	X 304M	●

株式会社 オーエス 国土交通大臣許可番号 (般-26) 第12111号

■ 本社 〒557-0063 大阪市西成区南津守6-5-53 オーエス大阪ビル
 ■ 本部 〒120-0005 東京都足立区綾瀬3-25-18 オーエス東京ビル
 コンタクトセンター / TEL.0120-380-495 FAX.0120-380-496

株式会社 オーエスプラス e

■ 本社 〒120-0005 東京都足立区綾瀬3-25-18 オーエス東京ビル
 コンタクトセンター / TEL.0120-212-750 FAX.0120-380-496

■ ホームページ

jp.os-worldwide.com

■ メールアドレス

e.info@os-worldwide.com

※フリーダイヤルに接続できないお客様は、ご面倒ですが次の番号におかけください。TEL 03-3629-5211 FAX 03-3629-5214

製品仕様は 2015 年 3 月現在のもので、予告無く変更する場合があります。製品の色は、印刷の特性上実際と異なる場合があります。記載されている商品名、社名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。カタログ掲載の画像はすべてハメ込み合成です。

キオクスカイに